

けやき倶楽部歴史グループ分科会 10 月度活動報告

日 時	2020 年 10 月 13 日 (火) 10 : 00~11:30
場 所	オンライン分科会
参加者 氏 名	9 名
次 回 予 定	<p>1. オンライン分科会の本格的運用—テキスト—飯倉章『第一次世界大戦史』</p> <p>(1)「第五章 1918 年ドイツの賭けと時の運 要約」KOB</p> <p>どちらも決めてを欠く中、1918 年に入りドイツが講和を意識した攻勢。アメリカ軍がデビューし、連合軍の反抗開始によりヒンデンブルク線破られる。ハプスブルク帝国崩壊。連合軍の休戦条件をめぐる会議開催。カイザーの退位と亡命—独休戦</p> <p>質疑：ニコライ処刑の影響は⇒日本ではシベリア出兵、治安維持法に影響か</p> <p>所見：課題の発表に、印刷資料とともにパワーポイント資料併用、好評</p> <p>(2)「ドイツ帝政の崩壊（ドイツ革命）」YUK</p> <p>11/9 の朝には「今日、帝国が滅ぶ」とは思っていなかったのに、その日の午後帝国は滅び、翌日、カイザーウイヘルム 2 世はドイツを離れオランダに亡命した。</p> <p>エーベルトは勝手に「共和国宣言」したことに憤慨したが、それよりも目前のスパルタクス団を潰しておかなければ国内対立が起こると考えた。11/10 エーベルトは参謀次長のグレーナーに「新政府は、旧軍（帝政の軍）をそのまま新政府の軍とする」と電話して支持を取り付けた。ボルシェビキに対しても共闘することで一致した。</p> <p>質疑：ドイツ革命とロシア革命は連携したか⇒双方とも余裕がなかったのでは</p> <p>(3)「軍歌について」 TAK</p> <p>軍歌とは、歴史的軍歌、学校の歌、団体・部隊の歌、兵科・兵種の歌、の総称である。軍歌作成の経緯を見ると、下記のように様々である。 ・軍の学校の歌は、在校生から歌詞を募集し、作曲は軍楽隊 ・戦意昂揚のために作成された映画の主題歌 ・出版社や新聞社が単独または合同で歌詞、曲を募集</p> <p>(4)「第一次世界大戦の位置づけ」TKD</p> <p>① 第一次世界大戦は、国家主権の絶対性を否定し集団安全保障へと移行するための国際機構の必要性を明らかにした。国際連盟では第二次世界大戦は避けられなかった。</p> <p>② アメリカの参戦は、自国の経済システムと国民社会を質的に変容させる画期ともなった。社会効率の最大化を意図した戦時体制は、世界一の経済大国に押し上げた。</p> <p>③ 第一次世界大戦を契機にグローバルな自由主義経済は、先進国のみならず中進国、後進国の経済を発展させた。中国の経済成長は著しくアメリカとの覇権争奪は必至</p> <p>2. 今後の予定—オンライン分科会</p> <p>開催日時：12 月 8 日(第 2 火曜日) 10:00-11 : 30</p> <p>テーマ : 「第一次世界大戦史のまとめ」と今後の学習テーマ</p> <p>資料 : 「終章ヴェルサイユ条約とその後の群像」WKB</p> <p>: 「第一次世界大戦史のまとめ」 TKD</p> <p>: 次回テーマの討論資料 世話人どなたでも</p>